

# ゼオンポリミクス株式会社

ゼオンポリミクスは、日本ゼオンの合成ゴムを用いたゴムコンパウンドの製造を担う会社として1967年に設立されました。

日本ゼオンの持つ優れた合成ゴムと、創立以来培われた当社のコンパウンド技術が相乗し、工業用ゴム部品などの素材として当社ゴムコンパウンド製品は多くの分野で使用されています。特に耐熱性、耐油性、耐摩耗性などの当社特殊ゴムコンパウンド分野では、自動車の機能ゴム部品の素材として使用されるなど、多くのお客様から厚い信頼を得ています。

暮らしと産業を技術と信頼でささえるため「高品質企業を目指そう」をスローガンに、高い製品品質、高い会社品質でお客様のニーズに応えます。



## 会社概要

- 名称                   ゼオンポリミクス株式会社
- 設立年月日       1967年4月7日
- 社員数               98名 (2016年04月現在)
- 資本金               240百万円
  
- 所在地               滋賀県大津市石居1-11-1  
                          TEL 077-546-1223 FAX 077-546-0338
  
- 営業品目           成型用ゴムコンパウンド(CM)  
                          (自動車部品を始めとした各種ゴム部品の成型加工メーカー向けの合成ゴムや天然ゴムにカーボンブラックや各種薬品を混合したゴム加工中間製品)

## 1. マネジメントシステム

当社はISO9001とISO14001の要求事項を網羅した当社独自のQEMSを構築し、品質・環境の2つの輪を以って、安心と信頼でお応えします。

### 1. QEMSとは

Quality (品質)

Environment (環境)

Management・System (マネジメントシステム)

のそれぞれの頭文字を取ったもので、ISO9001及びISO14001に適合した当社のマネジメントシステムをいう。

# ゼオンポリミクス品質・環境方針

ゼオンポリミクスは、環境・安全を守ることを企業理念とし、全てに優先させています。そして、独自の精練技術を駆使し、徹底した品質管理体制を構築して、世界のゴム産業の発展に貢献しています。

○私達は、製品品質及び会社品質でCMB業界ナンバーワン企業を目指します。

○私達は、顧客指向、法令順守、環境保全を融合させた品質・環境マネジメントシステム(QEMS)を堅持し、継続的に改善していきます。

○私達は、企業の社会的責任(CSR)を自覚し、常に行動していきます。

## 1. 顧客指向の品質作り

最適なサプライチェーンにこだわり、常に顧客の視点から考え行動し、顧客の満足度の向上に努めます。

- ① 安定・安全な生産工程の維持向上
- ② 工程での品質保証体制の継続した作りこみ
- ③ 顧客信頼度の強化

## 2. 関連法令その他の要求事項の遵守

製品及び、環境側面に関連する法規制並びに、当社が従うべきその他の要求事項を明確にし、それに適合させます。

- ① 遵法状況の定期的確認と改善
- ② 法令教育の計画的実施

## 3. 環境負荷の低減

地球環境・地域環境保全の重要性を認識し、資源利用の効率化を事業活動に生かします。

- ① 省エネの推進
- ② 産業廃棄物量の削減
- ③ 環境負荷原料の代替推進

## 4. 品質・環境マネジメントシステム(QEMS)の継続的改善

品質・環境のパフォーマンスを増進するため、QEMSの妥当性を確認し有効性を検証します。

- ① QEMS内部監査の質的向上
- ② マネジメントレビュー(MRm)の定期的実施によるQEMSの見直し

## 5. 企業の社会的責任(CSR)の自覚と行動

「社会の公器」として、社会から信頼され、人間尊重を基本に、働く誇りを感じる会社を目指します。

- ① 日本ゼオン CSR基本方針の遵守



## II. 認証登録状況

ISO 9001 : 2008 登録日：2001年12月  
ISO14001 : 2004 登録日：2004年06月

## III. 環境負荷低減への取り組み

### はじめに

近年は地球温暖化や異常気象等と言われ騒がれてきましたが、昨今は地球規模で確実に気候が変わってきており環境問題が深刻化してきています。そのことからこれまで以上に、「地球温暖化の防止」「資源の循環的な利用」など環境に配慮した活動に取り組み環境への負荷をできる限り低減していかなければなりません。

わが国は2009年にエネルギー削減目標として、1990年比で2020年迄にCO<sub>2</sub>換算25%削減とする声明を行ないました。当社としても環境負荷低減の取組みとして、2009年に『ゼオンポリミクス品質環境方針』を見直し、地球環境、地域環境保全の重要性を図りました。

当社の『環境中長期計画』を遂行し、省エネの推進、産業廃棄物の削減、PRTTR対象物質の代替促進に関して、たゆまず活動を進めていきます。

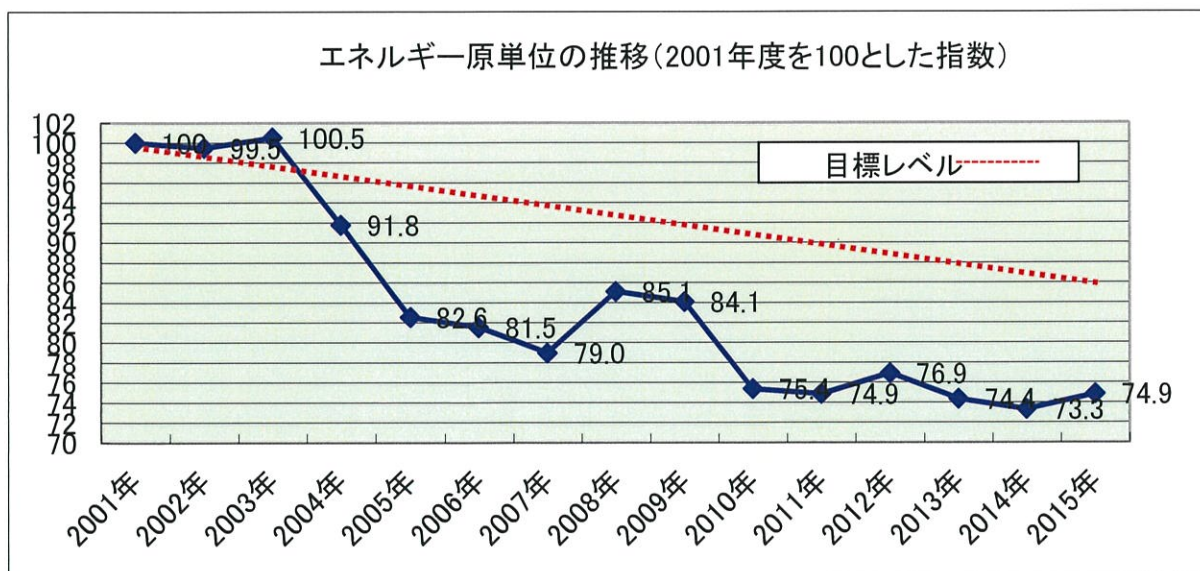
### 1. 省エネの推進

#### ①方針及び目標

環境負荷低減の取組として省エネルギー、原単位削減を重点化して活動を進めています。管理項目としてエネルギーの使用量（原油換算、KL）に対する製品の生産量（トン）を尺度として原単位の改善を図っています。ゴムコンパウンドの生産は電力使用量が大きな比率を占めており省エネ機器の導入、生産性改善、ムリ、ムダ、ムラの削減が大きな要因となります。方策展開の進め方としては2001年度の原単位を基準とし、年度毎の目標値を前年比1%改善とする計画を設定しています。

#### ②活動実績と成果

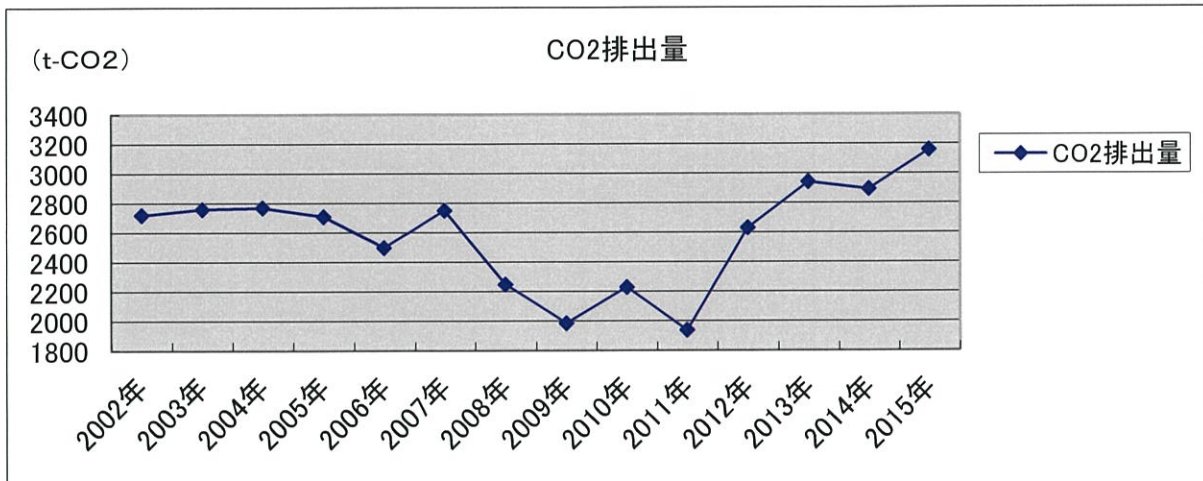
当社は2015年度に第二種エネルギー管理指定工場を取り消しましたが、更に効率的なエネルギーの使用方法はないかをこれまで以上に省エネ推進委員が先頭に立ち活動を継続しています。日々のパトロールでムダなエネルギーが使用されないよう点検をおこない、また新しい機器の導入時は省電型設備への更新等を積極的に取り入れ、省エネ活動を工場一丸となって取り組んでいます。



●CO2排出量の推移

当社として温室効果ガスの排出量削減の取り組みとして、省エネ型機器、LED照明など積極的に採用を行い、又電動機についてはモーターをインバーター方式に更新するなど電力量の削減、温室効果ガスである二酸化炭素（CO2）排出量の削減に努めています。

次年度についても電力量削減に向けデマンドを解析し効果のある手段を立案し、更に環境対策へ結びつく取組へと日々努力していきます。



2. 産業廃棄物の削減

①方針及び目標

地球環境・地域環境保全に基づく資源利用の効率化を事業の柱とし、廃棄量削減とともにゼロエミッションにはこだわりをもって活動を進めています。

廃棄量削減には工程内ロス、作業方法の改善等について全従業員が提案を行い、良い提案は積極的に採用し継続的改善に努めています。

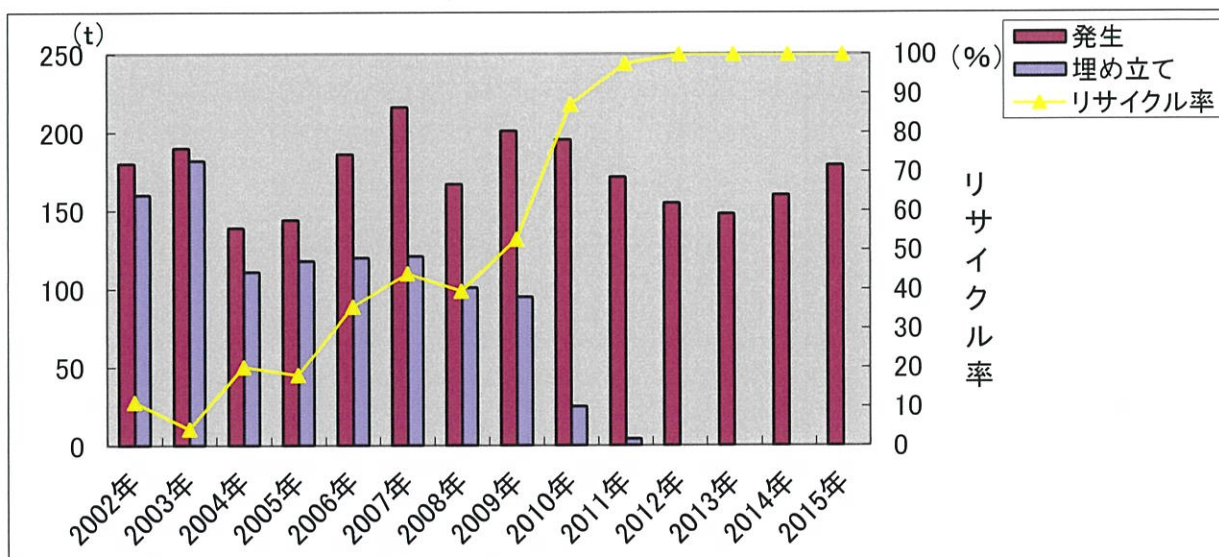
結果、2012年度にはゼロエミッションが達成でき、現在も維持管理できています。

産業廃棄物の減量化については分別処理を徹底し再資源化できる業者を模索し廃棄物の減量化に向けた取組を推進しています。

②活動実績と成果

2012年に最終埋立て処分量ゼロを達成させ、以降 廃棄物の減量化に向け3M（ムリ、ムダ、ムラ）の観点より屑ゴムや梱包材料など再資源化の取り組みを行っています。

今後とも発生した廃棄物は再利用、他への有効活用を積極的に進め、廃棄物の減量化に向け更なる取り組みを推進していきます。





## IV. 地域との共生

1. 地域美化への参加は、年度行事計画に展開し継続した活動を行なっております。



2. 災害時の想定訓練、消火訓練、緊急時呼出し訓練を定期的に行い不測の事態にも備えております。



3. 地域自治会への協力

自主防災会主催で行われた南海トラフ地震（震度8）の大地震を想定した、避難所運営訓練に参加しました。この訓練には、消防局、地元住民、地元企業合わせ総勢422名が参加され、弊社から「帰宅困難者」として社長以下数名が参加し、地元の方と共に怪我人の搬送や、物資の搬送また仮設トイレの設置（お手伝い）で地域の方と連携をとりコミュニケーションを図りました。



#### 4. 大津市民駅伝大会参加

歴史と伝統ある第58回大津市民駅伝競走大会が2月7日に開催されましたが、今年も弊社から、1チーム編成し参加しました。又この行事の協力として待機場所やトイレの提供、あったかい豚汁やお茶を参加される選手や応援者に提供するサービスを行い、周辺地域住民とのコミュニケーションを積極的に図りました。



#### V. 環境関連法規の遵守

当社の仕組みとして事業活動に関連する法規を定期的に監視を行っています。法規と実態の整合性確認により環境関連に留まらず労働安全衛生、品質、あらゆる事への継続的改善へつなげるマネジメントシステムのもと日々、遵法に関する活動を行っています。